

魅力をつなぐプロジェクト

2市2町と新丸山ダム関係機関が連携して取り組みを加速化させる具体的な地域振興策を「魅力をつなぐプロジェクト」として取りまとめます。

ココダケグルメ プロジェクト (グルメプロジェクト)

方針

特色のある地域の食文化や特産品を掘り起こし、広め、どこか懐かしくおばあちゃんの味を思い出すような、地域内外の人が楽しめるプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①地域の特産品の掘り起こし
- ②食べ比べセットの開発
- ③食のイベントの開催

筋肉・脂肪燃焼 体に優しいプロジェクト (自然アクティビティプロジェクト)

方針

地域固有の自然が満喫でき、地形や施設を活かしたアクティビティやキャンプの企画・開発により、心身ともにリフレッシュできるような楽しく運動不足を解消できるプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①自然の満喫計画
- ②アクティビティイベントの企画
- ③地域特有のキャンプの企画
- ④アクティビティの計画

今昔プロジェクト (歴史文化プロジェクト)

方針

大人の社会見学をテーマに、地域固有の歴史・文化を巡り、地域の今と昔を学ぶことで、一層地域(城跡・歌舞伎・宿場町等)への理解が深まるプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①地歌舞伎、伝統芸能の交流イベント実施
- ②中山道宿場町巡り
- ③城・城跡巡り
- ④地域文化の体験
- ⑤経験・学びの体験

ダムマイスターになれるか!?プロジェクト (防災プロジェクト)

方針

新丸山ダム・丸山ダムを始めとする数多くのダムがあるこの地域で、ダムを知り、地域の特徴を知ること、ダムについて身近に感じてもらい、多くの人に「防災・減災」を知ってもらうプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①災害に強いまちづくりの学ぶ場作り
- ②ダムの見学ツアーの企画

バズ(る) プロジェクト (情報発信プロジェクト①)

方針

ダムや周辺地域の整備事業、地域の魅力について、SNSを始めとする情報発信により拡散し、バズらせるプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①SNSの活用や発信
- ②オンライン観光の推進
- ③パンフレット配布とタクシー等での連携

ポイントゲットだぜ〜プロジェクト (情報発信プロジェクト②)

方針

地域のポイントやクーポン等を発行し、お得に地域を観光できたり、2市2町を周遊して様々な場所に来訪し、滞在時間が延びることで、2市2町で経済が回るプロジェクト。

プロジェクト内容(案)

- ①スタンプラリーの開催
- ②共通クーポンの発行
- ③ゆるキャラのコラボ

新丸山ダム水源地域協議会 メンバー 新丸山ダム水源地域協議会 会員

- 瑞浪市長
- 恵那市長
- 八百津町長
- 御嵩町長
- 関西電力株式会社 東海支社長
- 国土交通省木曽川水系ダム統合管理事務所長
- 国土交通省新丸山ダム工事事務所長

新丸山ダム水源地域協議会 事務局

問合せ先

国土交通省中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351
TEL:0574-43-4173

春

冬

新丸山ダム 周辺地域振興 ビジョン

夏

秋

新丸山ダム水源地域協議会
令和5年3月

新丸山ダム周辺地域振興ビジョンが目指すもの

ビジョンの目的・範囲

新丸山ダム周辺地域振興ビジョンは、新丸山ダム周辺地域である瑞浪市、恵那市、八百津町、御嵩町（以下、2市2町という）における自然・文化・伝統等の地域資源と新丸山ダム建設に伴う基盤整備等を活用し、周辺地域の振興に資する効果的な施策を検討する場として、2市2町と関西電力株式会社及び国土交通省木曽川水系ダム統合管理事務所・新丸山ダム工事事務所で構成される「新丸山ダム水源地域協議会」において、ダム周辺地域の魅力を高め、地域の満足度を継続的に高める地域振興について基本的な考え方をとりまとめたものです。

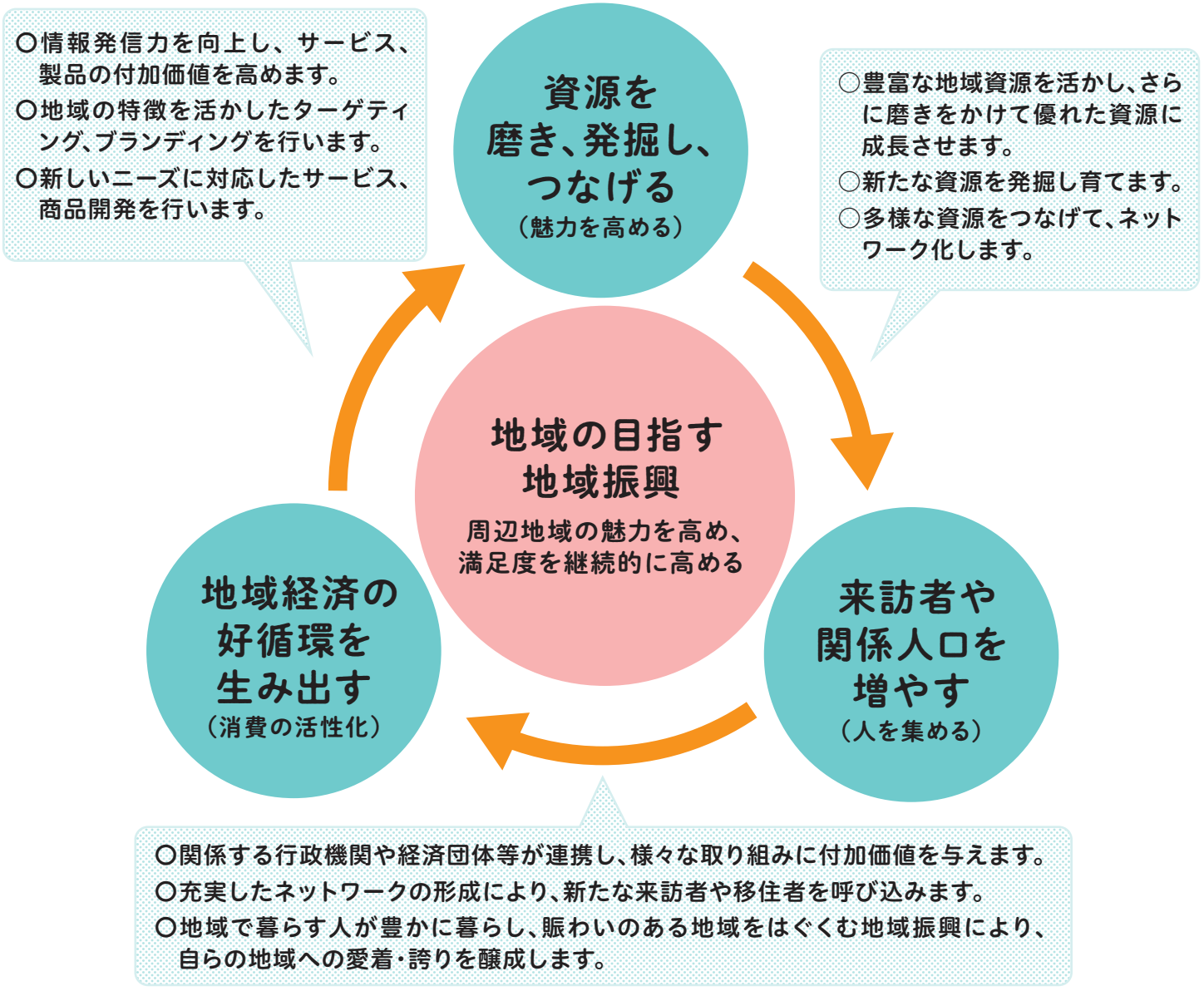


ビジョンの位置付け

新丸山ダム水源地域協議会が主体となり、地域事業者や旅行業等の関係者の意見も取り入れながら、社会の変化や地域の特徴を分析し、中長期的・広域的な視点に立って、様々な主体と幅広い分野において連携を図り、ダム周辺地域の魅力を高め、地域の満足度を継続的に高めます。



新丸山ダム周辺地域の目指す地域振興



リピーターの創出につなげ持続的に地域経済の好循環を生み出す

地域振興の実現に向けて

- ◇新丸山ダム周辺地域の地域振興の実現に向けて、2市2町と新丸山ダム関係機関が中心となり、他の自治体や地域の事業者等の取り組みを意識し、総合的な効果が発揮されるよう、様々な主体と横断的に連携して地域振興を進めます。
- ◇2市2町の連携により相乗効果が期待される地域振興施策については、具体的な行動計画として「魅力をつなぐプロジェクト」と位置づけ、行政、商工会、地域の住民等が組織や分野の垣根を越えた強固な協働により取り組みを進めます。